

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	6	1	「発達支援」「地域支援」「家族支援」の3領域を踏まえた支援を支援計画を基に行っています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	5	1	支援計画を基に、お子様に寄り添った発達支援を行っています。常に最新の情報を職員間で共有しながらより良い支援を行っていきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	15	8	1	職員一人一人の強みを活かした活動プログラムをチームで立案しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16	4	4	1日の活動プログラムは決まっていますが、各クラスの年代に合わせた活動内容や、季節の制作、行事などを取り入れています。引き続き子どもたちが楽しんで取り組めるプログラムを企画し、職員間で話し合いながらより良い活動を行っていきます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	19	4	1	現在は課題遊びやチャレンジの中で個別課題を行っています。今後更にお子様一人一人に合わせた個別課題をプログラムの合間に取り入れられるようにしていきます。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	18	5	1	支援計画作成時には必ず職員間で支援内容を確認、共有をしています。今後も常に最新情報を共有しながら、支援内容や役割分担などの理解を深めていきます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	24	0	0	日々の支援後には必ずミーティングを開き情報共有をしています。伝え漏れが出ないように、ミーティングノートも活用しながら職員間での情報共有に努めています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	23	1	0	毎日の出来事を支援記録に記載し、支援内容の検証や次回支援時の引継ぎに活用しています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	23	1	0	定期的なモニタリングを行い、お子様の成長や今後の支援方針について保護者の方と話し合っています。一人一人に則した支援計画を目指し、見直しが必要かどうかを判断しています。
	関係機関や保護者と	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	20	4	0
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	18	5	1	各市町の福祉課、子育て支援課とも密に連絡取り合いながら、お子様の成長に合わせた支援を行っています。
23		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	15	9	0	お子様、保護者様が安心してご利用できるよう、今後も担当医師や看護職員、行政や相談事業所相談員が一丸となり、医療ケアが必要なお子様の受け入れ態勢を整えていきます。
24		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	14	10	0	お子様、保護者様が安心してご利用できるよう、今後も担当医師や看護職員、行政や相談事業所相談員が一丸となり、医療ケアが必要なお子様の受け入れ態勢を整えていきます。
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	19	4	1	保育所等訪問支援や就学相談などで保育所やこども園、幼稚園、支援学校の先生方と支援の方向性の統一を図っています。お子様にとってより良い過ごしを目指していくため、継続的な移行支援で相互理解を深めています。

の連携関係機関や保護者との連携	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	16	7	1	保育所等訪問支援や就学相談などで保育所やこども園、幼稚園、支援学校の先生方と支援の方向性の統一を図っています。お子様にとってより良い過ごしを目指していくため、継続的な移行支援で相互理解を深めています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	13	10	1	法人内の児童発達支援センターや児童発達支援事業所と常に連携を図っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	11	10	コロナの影響があり、現在は地域の幼稚園や保育園等との交流はありません。今後の社会情勢も見ながら、前向きに検討していきたいと思っております。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	11	5	継続して埼玉北自立支援協議会の子ども部会に参画し、地域における児童発達支援センターの役割を担っています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	21	2	1	コロナウィルス感染対策により、十分に対面でのお話はできていませんが、随時電話による個別相談は受けています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	15	7	2	ペアレントトレーニングは開催できていません。多くの保護者様から開催希望の声をいただいていますので、現在こころ園で開催できるよう検討中です。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	20	4	0	契約時に責任者より説明をさせていただいております。運営規定については玄関前のカウンターに設置してあります。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	21	2	1	支援計画作成時には必ず保護者様に支援内容をご説明させていただき、同意をいただいた上で支援を行っています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	19	4	1	コロナの影響で開催が遅れてしまいましたが希望者を対象に面談を行いました。今後も状況を見ながら定期的に開催できるよう検討していきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13	10	1	こころ園では「おはなし会」として保護者様と交流の機会を定期的に設けています。引き続き開催ができるよう感染対策を徹底しながら取り組んでいきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	3	0	相談内容に合わせ、関係機関や担当者との連携し、適切かつ迅速な対応を行えるよう準備しています。お困りごとや気になることがあればいつでもご相談ください。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	20	4	0	2か月に1回、活動内容や最新のお知らせ・お子様の写真などを掲載した、園だよりを発行しています。今後も最新情報を分かりやすく発信していきたいと思っております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	22	2	0	個人情報の取り扱いについての研修を行いました。勤務時間内外問わず、適切に取り扱えるよう職員間で徹底していきます。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	22	2	0	写真カードやマカトンサインなどといった視覚情報を取り入れています。今の支援に満足せず、日々創意工夫を凝らしながらより良い支援を目指していきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	12	5	コロナの影響で現在はできていませんが、状況を見ながら今後行えるよう検討していきます。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	20	4	0	・玄関に掲示し、職員間で確認をしています。	契約時に丁寧な説明を心掛けています。こころ園正面玄関の柱にも各種対応マニュアルが掲示されています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	21	3	0	・毎月消防訓練を子どもたちと行っています。	毎月火災や地震を想定した消防訓練を行い、そのうち年2回は消防署立ち合いの総合訓練を行っています。また、水害を想定した避難訓練も子どもたちと一緒に行うことで、日頃から防災意識を高めています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	21	3	0		支援前には必ずお子様の体調確認を行っています。服薬に関しては「お薬の依頼書」を必ず記入していただいた上でお薬をお預かりさせていただきます。安心、安全にお子様をお預かりできるよう、これからも安全管理の徹底に努めていきます。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	20	4	0		契約時に必ずアレルギーの確認を保護者様と行っています。疑いがある場合も安全を考慮して除去食で対応しています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	23	0	1		ヒヤリハット事例集を作成し、ミーティング時には必ず情報共有をしています。ヒヤリハットが起きた原因や再発防止策については職員間で検証し、一緒に対策方法を検討しています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	19	4	1		今年度も虐待防止研修を行いました。今後は研修の回数を増やし、職員間で共通理解が深められるよう検討していきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	19	5	0		身体拘束についてはバギー使用時のベルト着用時のみ行っています。対象の保護者様には事前に説明を行い、支援計画と同意書にて了承を得ています。